

令和7年12月8日

保護者 各位

八王子市立恩方中学校

校長 植田 恭正

野生動物（熊など）に対する児童・生徒の登下校の安全確保について(お願い)

寒冷の候 保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より、本校の教育にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、11月21日には八王子市の初宿和夫市長より定例記者会見で「人的被害はないが、注意を呼び掛けていく」との発言があり、恩方小中学校区でも市獣害対策課や関係諸機関と連携して参りました。

こうした中で、7日(日)に地元町会より「猪避けの鉄柵に鹿の足が掛かり、その鹿が獣らしき動物から損壊させられている」との情報提供がありました。八王子市ならびに高尾警察署に情報提供を行うとともに、専門家の現地調査ならびに写真判定などの精査を行ったところ、『熊による被害ではなく鳥類などが死骸を損壊させた可能性が高い』との回答がありました。

今年度に入り、クマの出没は全国的に多発しており、目撃情報は今後も継続するものと思われます。また、先日、文部科学省からも10月30日(木)「クマの出没に対する学校及び登下校の安全確保について」が発出されており、恩方小中学校各校としても児童・生徒の安全確保に努めながらも持続した教育活動を行うとともに登下校中の安全確保に注意を行ってまいります。

つきましては、保護者の皆様には、児童・生徒の安全確保のため、お子様の登下校中の注意喚起の共有ならびに放課後の生活への配慮をお願いいたします。今後も随時、学校からの安全情報メールや文書などで登下校などの対応について配信しますので何卒ご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

＜登下校中ならびに放課後活動へのお願い＞ ※熊遭遇時の注意は八王子市ホームページから

- ・ 不要不急な外出はしない。
- ・ やむを得ず、外出するときは、周囲に気を付け、田んぼや河川付近など道路以外を決して歩かない。
- ・ 早朝と夕方の薄暗い時間帯の外出や山林やヤブの近くは注意しましょう。
- ・ 一人で出歩かない
- ・ 万が一クマに出会ったら、走らずに、様子をうかがいながら、静かに後ずさりしましょう。決して背を向けないでください。
- ・ 大声を出したり、石や棒等を投げつけることは、クマをいたずらに興奮させるだけです。絶対にやめましょう。
- ・ 子グマの近くには、母グマがいる可能性が高いため、子グマを見ても近づかないでください。
- ・ 一般的に言われている「死んだふり」による被害防止には科学的な根拠はありません。